

## 【東部地域大学連携 学生企画】 福岡工業大学・九州産業大学・福岡女子大学合同 清掃活動“クリーン大作戦”実施報告



◇福工大チーム、全員揃って清掃前の挨拶

東部地域大学連携では学生による地域貢献活動の一環として、平成28年2月11日に各大学キャンパス周辺の清掃活動“クリーン大作戦”を実施しました。これは3大学の学生自治会・学友会が主催して、日頃からお世話になっている地域の方々とキャンパス周辺の清掃を行いながら交流し、かつ地域美化にも貢献することを目的に、昨年度からスタートした取組みです。今年も3大学の学生が混成チームを作って各大学のキャンパスに赴き、地域の方々、大学職員と協力して清掃活動に汗を流しました。

当日は天候にも恵まれ、福岡工業大学には九州産業大学と福岡女子大学からの参加者を含む学生8名、地域の方々4名、職員3名の総勢15名が参加。正門から和白方面に向かい福工大に戻ってくるルートでの清掃を約1時間半かけて行いました。実際に清掃してみると、JRの線路沿いが特にゴミが多く、古い傘や発泡スチロールなど回収袋に入りきれないほどの大きなものから、たばこの吸い殻やビニール袋などの細かいものまでたくさんのゴミを回収しました。福工大キャンパス周辺は自動車の往来が激しいルートでしたが、地域の方々が丁寧にご指導下さったおかげで活動は順調に終了。



◇歩行者用通路にもポイ捨てのゴミが沢山

1時間半という短い時間でしたが、他大学の学生や地域の皆さんと一緒に清掃活動を行う中で、大学周辺地域の投棄ゴミの現状を知り地域美化について参加者それぞれに再考を促す良い機会となったようです。

活動終了後には、地域の代表の方から参加学生に対して今回の清掃活動への謝辞と暖かい励ましの言葉をいただくなど、参加者全員有意義な交流の時間を持つことができました。（大学・地域連携推進室）



◇活動終了後、地域の方から感謝の言葉をいただきました。



◇福岡女子大学チームはこんな感じです。